

# 宮崎県経済の動き

(平成18年)

## 目 次

1	概	況	-----	1
2	各	論	-----	2
3	資 料	編	-----	3

平成19年6月

宮崎県総合政策本部統計調査課

# 1 概況（総論）

景気は、生産活動が好調であり、消費の面でも底堅く推移し、雇用の面では依然厳しい状況にはあるが、改善の動きが続いたこともあり、引き続き緩やかな回復基調となった。

各分野の動きを見ると、生産活動については、鉱工業生産指数が前年を上回り、平成12年以降最高の水準となり好調に推移した。また、大口電力使用量も前年を上回った。

個人消費については、新車登録台数が前年を大きく下回ったものの、大型小売店販売額や新車届出台数が前年を上回るなど、底堅く推移した。

雇用情勢については、有効求人倍率や新規求人数が前年を上回り、依然厳しい状況ではあるが、改善の動きが続いた。

投資関連については、新設住宅着工戸数が前年を上回り堅調であった。また、公共工事請負件数及び請負金額も前年を上回った。

企業関連については、倒産件数は前年を下回ったものの、負債額は前年を大きく上回っており、依然厳しい状況であった。

## 主な経済指標

下段：「単位」の欄に注釈のある項目を除き、前年比(%)

分野	指標	単位	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年
生産	鉱工業生産指数 (原指数)	(H12=100)	90.1 2.2	93.6 3.9	104.5 11.6	101.6 2.8	107.2 5.5
	鉱工業在庫指数 (原指数)	(H12=100)	95.6 9.1	96.5 0.9	93.4 3.1	101.0 8.2	105.2 4.2
	大口電力使用量	千kwh	1,687,649 3.1	1,690,485 0.2	1,844,560 9.1	1,889,420 2.4	1,933,642 2.3
	消費						
消費	大型小売店 販売額	百万円	90,993 18.0	94,516 3.9	92,216 2.4	93,738 1.7	94,743 1.1
	新車登録台数	台	31,196 0.8	30,713 1.5	28,869 6.0	30,011 4.0	26,655 11.2
	新車届出台数	台	26,313 0.0	25,887 1.6	26,788 3.5	27,364 2.2	27,947 2.1
	航空便 利用客数(乗)	人	1,660,074 0.3	1,622,154 2.3	1,547,265 4.6	1,550,239 0.2	1,540,067 0.7
	航空便 利用客数(降)	人	1,669,934 0.5	1,605,711 3.8	1,534,946 4.4	1,548,053 0.9	1,541,495 0.4
	主要ホテル・ 旅館宿泊客数	人	1,166,728 1.7	1,082,160 7.2	1,162,133 7.4	1,160,221 0.2	1,164,424 0.4
	消費者物価指数 (総合指数)	(H17=100)	100.7 1.0	100.6 0.1	100.5 0.1	100.0 0.5	99.8 0.2
雇用・労働	有効求人倍率 (原数値)	倍 前年差:ポイント	0.42 0.02	0.51 0.09	0.60 0.09	0.61 0.01	0.69 0.08
	新規求人数	人	59,834 5.0	65,085 8.8	71,449 9.8	71,495 0.1	77,304 8.1
投資	新設住宅 着工戸数	戸	7,815 8.3	7,748 0.9	8,033 3.7	7,809 2.8	8,186 4.8
	公共工事 請負金額	百万円	235,752 1.3	217,786 7.6	200,061 8.1	186,573 6.7	223,078 19.6
企業・金融	企業倒産件数	件	122 14.7	108 11.5	99 8.3	88 11.1	76 13.6
	企業倒産負債額	百万円	14,136 -96.2	46,131 226.3	16,059 65.2	24,704 53.8	54,499 120.6

## 2 各論

### (1) 生産関連

鋳工業生産指数 (3 - 1表) は107.2で前年を5.5%上回り、鋳工業出荷指数 (3 - 1表) も105.0で同じく6.3%上回った。また、鋳工業在庫指数 (3 - 1表) も105.2で前年を4.2%上回った。

大口電力消費量 (3 - 2表) は、19億3千万kwhで前年を2.3%上回った。

### (2) 消費関連

大型小売店販売額 (3 - 3表) は、947億4千万円で前年を1.1%上回った。

新車登録・届出台数 (3 - 4表) は、新車登録台数 (排気量660cc超) が2万7千台で前年を11.2%下回ったものの、新車届出台数 (同660cc以下) は2万8千台で前年を2.1%上回った。

航空便利用客数 (3 - 5表) は、乗客数は154万人で前年を0.7%下回り、降客数も154万1千人で同じく0.4%下回った。

主要ホテル・旅館宿泊客数 (3 - 6表) は、116万4千人で前年を0.4%上回った。

消費者物価指数 (3 - 7表) は、総合指数は99.8で前年を0.2%下回り、生鮮食品を除く総合指数も99.6で、同じく0.4%下回った。

### (3) 雇用・労働関連

有効求人倍率 (3 - 8表) は、0.69倍で前年を0.08ポイント上回った。

新規求職申込件数 (3 - 9表) は7万9千件で前年を2.9%下回り、新規求人数 (3 - 9表) は7万7千人で前年を8.1%上回った。

総実労働時間指数、常用雇用指数 (3 - 10表) は前年を上回り、実質賃金指数 (きまって支給する給与)、所定外労働時間指数 (3 - 10表) は前年とほぼ横ばいとなった。

### (4) 投資関連

新設住宅着工戸数 (3 - 11表) は、8,186戸で前年を4.8%上回った。

公共工事請負件数 (3 - 12表) は8,593件で前年を9.5%上回り、請負金額 (3 - 12表) も2,230億8千万円で同じく19.6%上回った。

### (5) 企業・金融関連

企業倒産件数 (3 - 13表) は76件で前年を13.6%下回ったものの、負債額 (3 - 13表) は、545億円で前年を120.6%上回った。

金融機関預金残高 (3 - 14表) は12月末時点で3兆5千億円で前年末を0.5%上回り、金融機関貸付金残高 (3 - 15表) は同じく2兆円で前年末を2.9%上回った。

### 3 資料編（経済指標の動き）

#### 生産関連

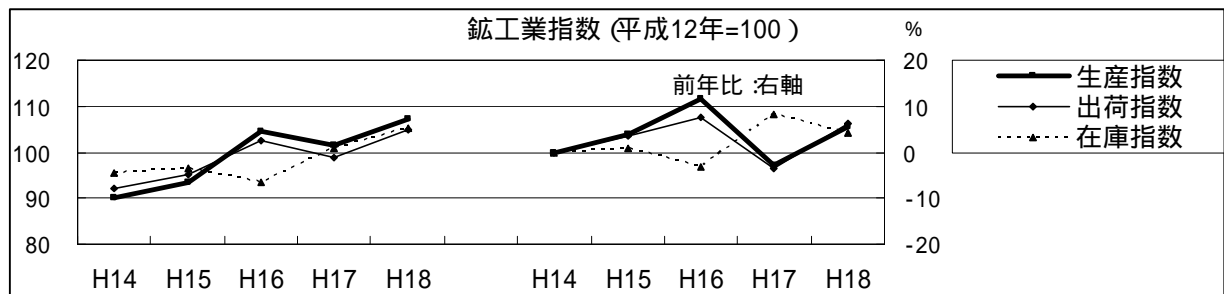
#### (1) 鉱工業指数(平成12年=100:年値は原指数、四半期値は季節調整済指数)

生産指数は、107.2で前年を5.5%上回った。  
 出荷指数は、105.0で前年を6.3%上回った。  
 在庫指数は、105.2で前年を1.3%上回った。

< 3 - 1表 > 平成12年=100 単位: %

生産指数の上昇に 寄与した主な業種	業種	生産指数		出荷指数		在庫指数	
		年値	前年(期)比	年値	前年(期)比	年値	前年(期)比
電子部品・デバイス工業	H14	90.1	2.2	92.0	1.4	95.6	9.1
126.0(前年比 20.9%)	H15	93.6	3.9	95.2	3.5	96.5	0.9
輸送機械工業	H16	104.5	11.6	102.4	7.6	93.4	3.1
178.9(前年比 15.6%)	H17	101.6	2.8	98.8	3.5	101.0	8.2
精密機械工業	H18	107.2	5.5	105.0	6.3	105.2	4.2
163.1(前年比 20.0%)	H18	108.6	1.0	105.0	2.2	106.3	2.7
		109.5	0.8	105.9	0.9	105.9	0.4
		106.0	3.2	106.7	0.8	103.6	2.2
		104.8	1.1	102.5	3.9	105.1	1.4

(資料: 県統計調査課)



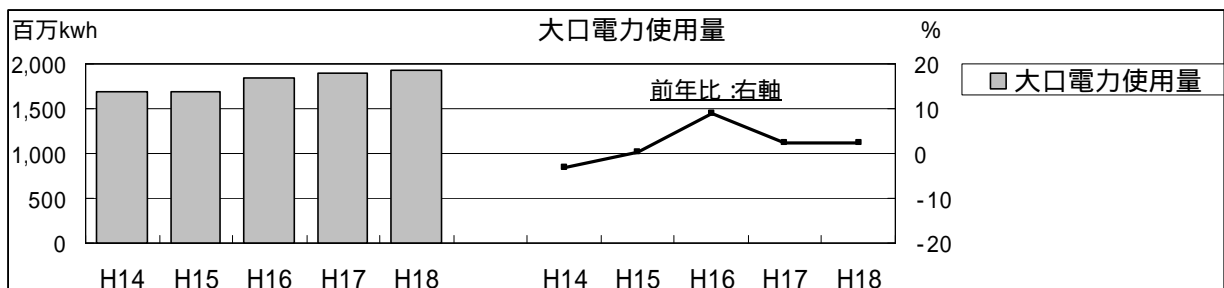
#### (2) 大口電力使用量

大口電力使用量は、19億3千万kwhで前年を2.3%上回った。

< 3 - 2表 > 単位: 千kwh, %

業種	大口電力使用量	
	年値	前年(同期)比
H14	1,687,649	3.1
	1,690,485	0.2
	1,844,560	9.1
	1,889,420	2.4
	1,933,642	2.3
H18	457,267	4.3
	491,280	3.6
	452,891	4.8
	532,204	6.2

(資料: 九州電力(株)宮崎支店)



# 消費関連

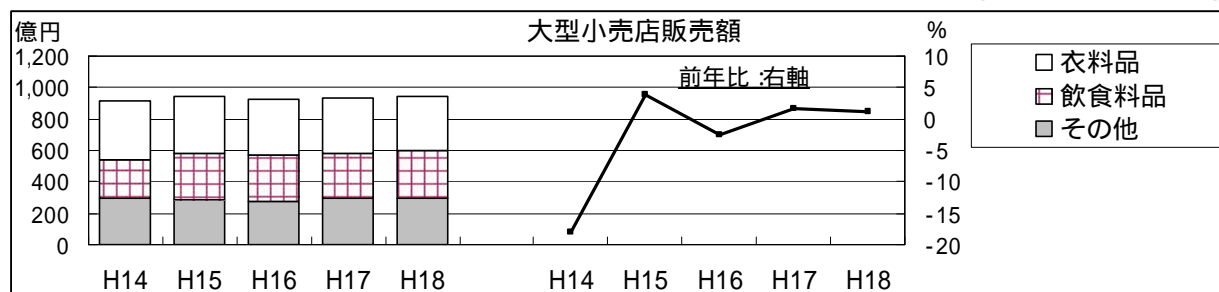
## (3) 大型小売店販売額（百貨店、スーパー 計29店舗）

大型小売店販売額は、947億4千万円で前年を1.1%上回った。

< 3 - 3表 >

	衣料品	飲食料品	その他	計	単位：百万円、%	
					前年(同期)比	既存店
H14	37,169	24,013	29,812	90,993	18.0	5.1
H15	36,266	29,479	28,770	94,516	3.9	7.3
H16	35,548	28,947	27,721	92,216	2.4	5.7
H17	35,388	28,821	29,529	93,738	1.7	3.6
H18	35,015	29,917	29,810	94,743	1.1	2.4
H18	8,728	6,846	7,020	22,594	0.8	7.8
	8,485	6,647	7,298	22,430	1.0	4.9
	8,026	7,984	7,333	23,343	3.0	3.0
	9,777	8,441	8,159	26,376	0.3	0.3

（資料：経済産業省）



百貨店及びスーパーとは、従業者50人以上の小売事業所のうち、次に該当するものである。

- (1) 百貨店：日本標準産業分類の百貨店(541)のうち、次のスーパーに該当しない事業所であって、かつ売場面積が1,500m<sup>2</sup>以上の事業所
- (2) スーパー：売場面積の50%以上について、セルフサービス方式を採用している事業所であって、かつ売場面積が1,500m<sup>2</sup>以上の事業所

## (4) 新車登録・届出台数

新車登録台数は、2万7千台で前年を11.2%下回った。  
 新車届出台数は、2万8千台で前年を2.1%上回った。

新車登録台数の内訳

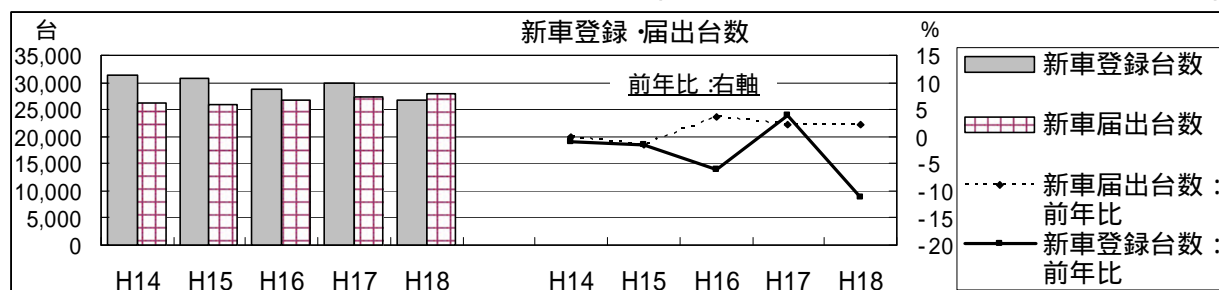
普通乗用車		小型乗用車		その他	
前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比
7,523	4.3	15,927	14.5	3,205	9.0

届出自動車は、排気量660cc以下の自動車である。

< 3 - 4表 >

	新車登録台数		新車届出台数	
	前年(同期)比	前年(同期)比	前年(同期)比	前年(同期)比
H14	31,196	0.8	26,313	0.0
H15	30,713	1.5	25,887	1.6
H16	28,869	6.0	26,788	3.5
H17	30,011	4.0	27,364	2.2
H18	26,655	11.2	27,947	2.1
H18	8,467	3.4	7,864	1.0
	5,924	12.9	6,859	7.1
	6,469	14.7	6,787	1.9
	5,795	15.6	6,437	1.3

（資料：日本自動車販売協会連合会宮崎県支部）



(5) 航空便利用客数

乗客数は、154万人で前年を0.7%下回った。  
降客数は、154万1千人で前年を0.4%下回った。

主な路線の状況

	単位：人、%	
	乗客数	降客数
東京	728,754 1.3	733,878 1.5
大阪	370,185 1.2	363,677 0.5
福岡	244,510 5.4	244,939 5.5

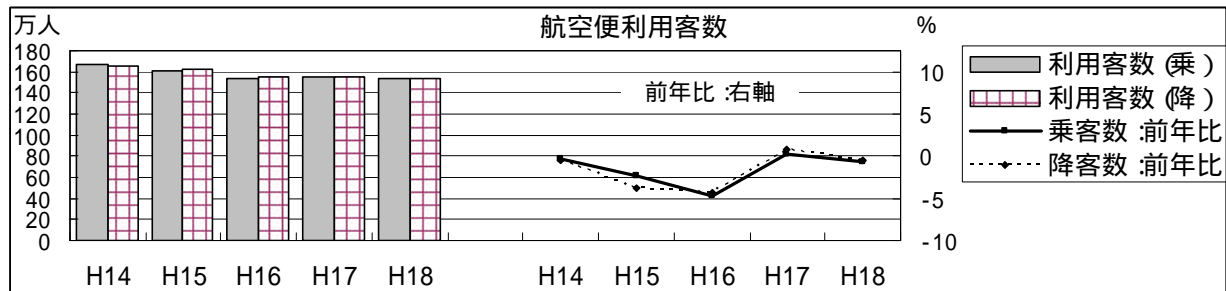
注 下段は、前年比である。

< 3 - 5表 >

単位：人、%

	利用客数(乗)		利用客数(降)	
		前年(同期)比		前年(同期)比
H14	1,660,074	0.3	1,669,934	0.5
H15	1,622,154	2.3	1,605,711	3.8
H16	1,547,265	4.6	1,534,946	4.4
H17	1,550,239	0.2	1,548,053	0.9
H18	1,540,067	0.7	1,541,495	0.4
H18	399,466	1.3	377,199	1.1
	354,020	2.4	352,121	2.1
	403,993	0.2	405,414	0.4
	382,588	0.8	406,761	0.9

(資料：宮崎交通株)



(6) 主要ホテル・旅館宿泊客数

主要ホテル・旅館宿泊客数は、116万4千人で前年を0.4%上回った。

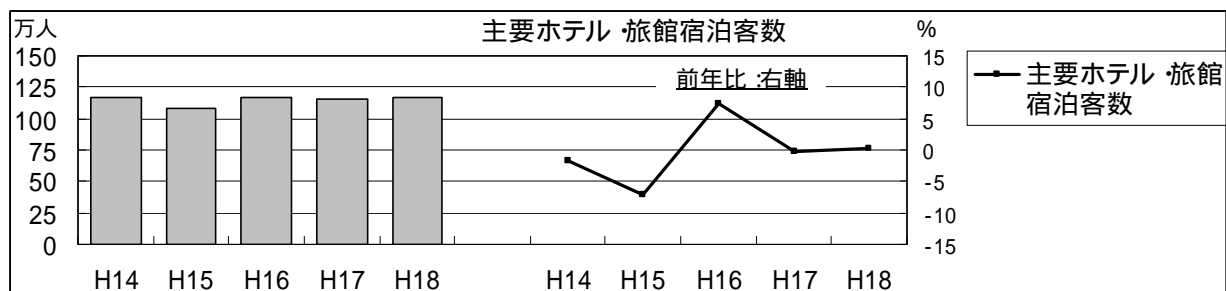
各月の状況

	単位：人、%			単位：人、%	
	(前年同月比)			(前年同月比)	
平成18年1月	90,664	2.6	平成18年7月	102,886	6.9
2月	103,654	6.1	8月	139,739	2.5
3月	114,979	6.7	9月	78,436	5.7
4月	80,924	0.7	10月	88,072	0.5
5月	98,112	3.4	11月	104,291	1.8
6月	77,229	8.5	12月	85,438	7.7

< 3 - 6表 > 単位：人、%

	主要ホテル・旅館宿泊客数	
		前年(同期)比
H14	1,166,728	1.7
H15	1,082,160	7.2
H16	1,162,133	7.4
H17	1,160,221	0.2
H18	1,164,424	0.4
H18	309,297	0.9
	256,265	0.8
	321,061	1.7
	277,801	2.0

(資料：県観光・リゾート課)



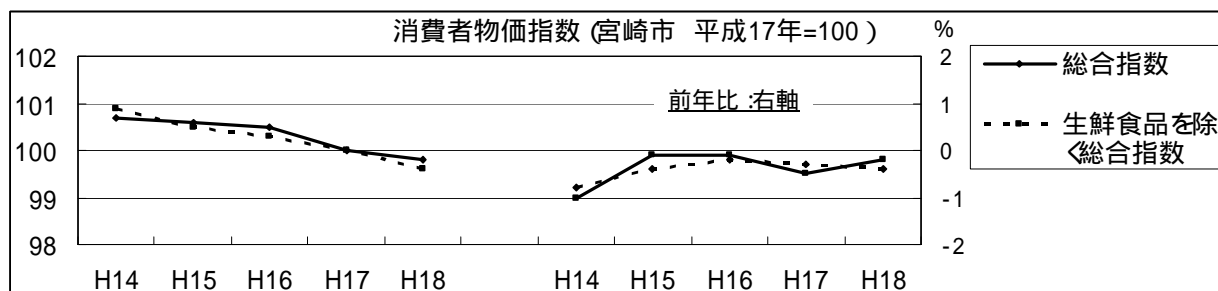
(7) 消費者物価指数(宮崎市 平成17年=100)

総合指数は、99.8で前年を0.2%下回った。  
生鮮食品を除く総合指数は、99.6で前年を0.4%下回った。

< 3 - 7表 > 平成17年=100 単位：%

	総合指数		生鮮食品を除く総合指数	
	前年(同期)比	前年(同期)比	前年(同期)比	前年(同期)比
H14	100.7	1.0	100.9	0.8
H15	100.6	0.1	100.5	0.4
H16	100.5	0.1	100.3	0.2
H17	100.0	0.5	100.0	0.3
H18	99.8	0.2	99.6	0.4
H18	99.5	0.7	99.5	0.7
	99.9	0.2	99.6	0.6
	100.1	0.3	99.7	0.1
	99.6	0.2	99.4	0.4

(資料：県統計調査課)



雇用・労働関連

(8) 雇用情勢

有効求人倍率(県)は、0.69倍で前年を0.08ポイント上回った。

九州各県の有効求人倍率

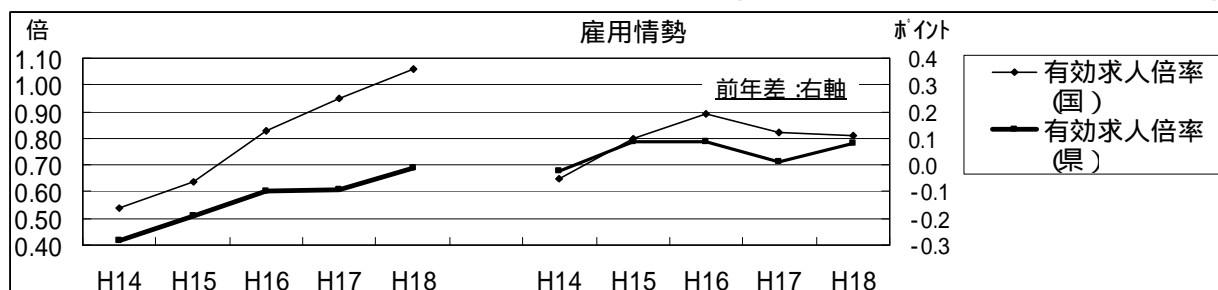
福岡	0.85
佐賀	0.64
長崎	0.60
熊本	0.81
大分	0.99
宮崎	0.69
鹿児島	0.60
沖縄	0.46

年値は原数値、四半期値は季節調整値である。

< 3 - 8表 > 単位：倍、%、ポイント

	有効求人倍率(国)		有効求人倍率(県)		完全失業率(国)	
	前年(期)差	前年(期)差	前年(期)差	前年(期)差	前年(期)差	前年(期)差
H14	0.54	0.05	0.42	0.02	5.4	0.4
H15	0.64	0.10	0.51	0.09	5.3	0.1
H16	0.83	0.19	0.60	0.09	4.7	0.6
H17	0.95	0.12	0.61	0.01	4.4	0.3
H18	1.06	0.11	0.69	0.08	4.1	0.3
H18	1.03	0.04	0.66	0.05	4.2	0.2
	1.06	0.03	0.71	0.05	4.1	0.1
	1.08	0.02	0.72	0.01	4.1	0.0
	1.07	0.01	0.69	0.03	4.0	0.1

(資料：総務省、宮崎労働局職業安定部)



(9) 求人状況

新規求職申込件数は、  
7万9千件で前年を2.9%  
下回った。  
新規求人数は、7万7千人で  
前年を8.1%上回った。

新規求人数のうちパートタイム  
23,012人(全体の29.8% 前年比6.1%)

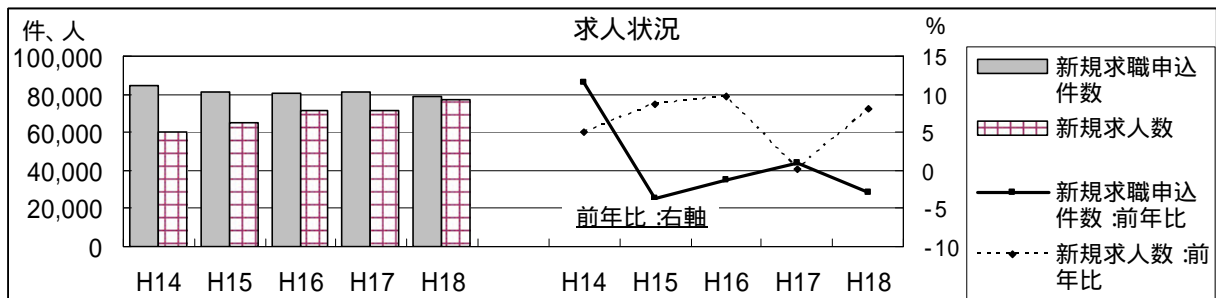
新規求人数の増加が大きかった産業  
医療、福祉 14,019人(前年比25.1%)  
サービス業 15,075人(前年比14.8%)  
製造業 9,958人(前年比15.3%)

< 3 - 9表 >

単位：件、人、%

	新規求職申込件数		新規求人数	
	前年(同期)比	前年(同期)比	前年(同期)比	前年(同期)比
H14	84,618	11.6	59,834	5.0
H15	81,499	3.7	65,085	8.8
H16	80,461	1.3	71,449	9.8
H17	81,248	1.0	71,495	0.1
H18	78,864	2.9	77,304	8.1
H18	20,753	0.6	20,538	2.7
	22,499	7.8	18,257	9.2
	19,562	0.3	19,925	15.7
	16,050	3.2	18,584	5.8

(資料：宮崎労働局職業安定部)



(10) 労働関係指数 (平成17年=100)

実質賃金指数(きまって支給する給与)は、100.1で前年とほぼ横ばいとなった。  
総実労働時間指数は、100.4で前年を0.4%上回った。  
所定外労働時間指数は、99.9で前年とほぼ横ばいとなった。  
常用雇用指数は、101.7で前年を1.7%上回った。

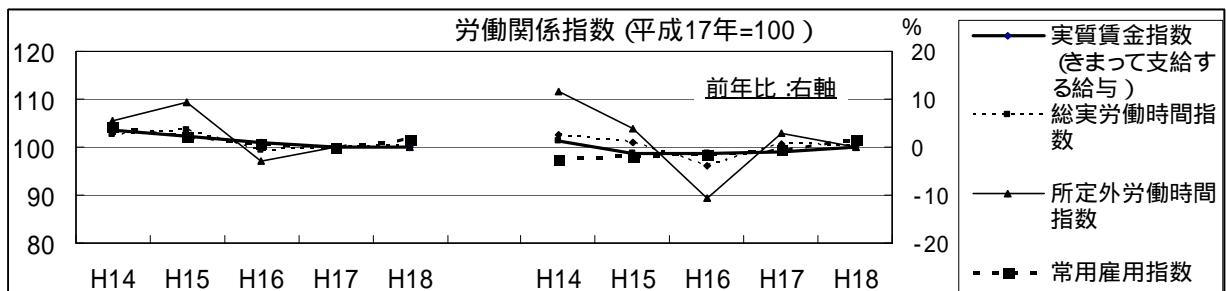
< 3 - 10表 >

平成17年=100 単位：%

	実質賃金指数 (きまって支給する給与)		総実労働時間指数		所定外労働時間指数		常用雇用指数	
	前年(同期)比	前年(同期)比	前年(同期)比	前年(同期)比	前年(同期)比	前年(同期)比	前年(同期)比	
H14	103.6	1.4	102.5	2.5	105.5	11.6	104.1	2.5
H15	102.4	1.2	103.4	0.9	109.5	3.8	102.3	1.8
H16	101.1	1.3	99.3	4.0	97.2	10.8	100.5	1.7
H17	100.0	1.1	100.0	0.7	100.0	2.9	100.0	0.5
H18	100.1	0.1	100.4	0.4	99.9	0.1	101.7	1.7
H18	101.1	0.5	99.7	0.6	108.6	1.4	99.9	1.2
	100.0	0.7	101.0	0.8	99.4	1.4	101.5	1.5
	99.6	0.3	99.5	0.0	90.4	0.0	102.0	1.4
	99.9	0.4	101.5	0.4	101.2	0.4	103.4	2.7

(資料：県統計調査課)

平成17年平均を100とする基準改定を行った。また、平成16年については、日本標準産業分類の改訂に伴い、指数は新産業分類、前年比は旧産業分類による集計結果である。





# 投資 関 連

## (11) 新設住宅着工戸数

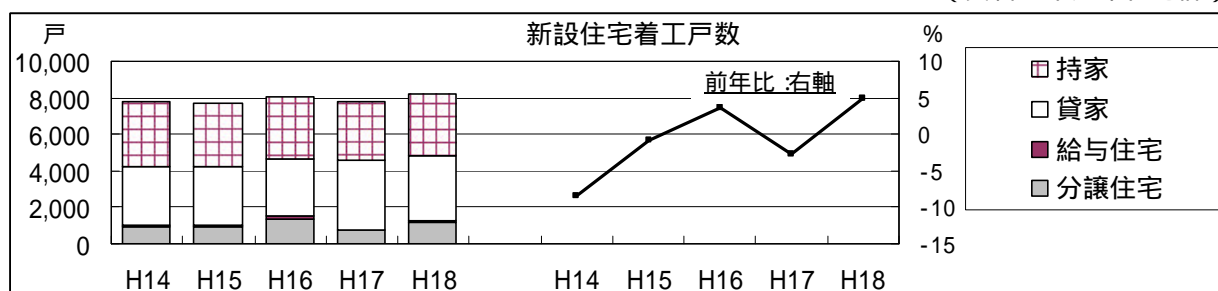
新設住宅着工戸数は、8,186戸で前年を4.8%上回った。

< 3 - 1 1 表 >

単位：戸、%

	総数		持家		貸家		給与住宅		分譲住宅	
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
H14	7,815	8.3	3,555	6.5	3,263	10.7	43	60.2	954	0.8
H15	7,748	0.9	3,492	1.8	3,208	1.7	120	179.1	928	2.7
H16	8,033	3.7	3,345	4.2	3,202	0.2	100	16.7	1,386	49.4
H17	7,809	2.8	3,202	4.3	3,852	20.3	27	73.0	728	47.5
H18	8,186	4.8	3,342	4.4	3,571	7.3	119	340.7	1,154	58.5
H18	1,765	19.4	788	5.9	627	13.6	57	850.0	293	66.5
	2,016	4.5	867	8.2	911	3.3	7	40.0	231	4.1
	2,237	2.7	855	0.9	907	22.9	19	533.3	456	198.0
	2,168	2.5	832	2.7	1,126	9.3	36	176.9	174	10.1

(資料：県建築住宅課)



## (12) 公共工事請負状況

公共工事請負件数は、8,593件で前年を9.5%上回った。

公共工事請負金額は、2,230億8千万円で前年を19.6%上回った。

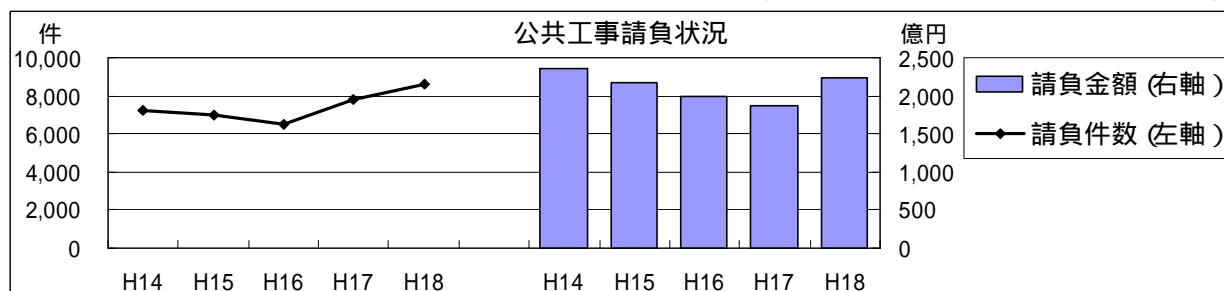
< 3 - 1 2 表 >

単位：件、百万円、%

発注者	請負金額	
	前年比	前年比
国	43,242	50.4
独立行政法人等	10,340	93.5
県	90,344	4.8
市町村	77,556	20.5
その他の公共的団体	1,588	15.7

	件数		請負金額	
	前年(同期)比	前年(同期)比	前年(同期)比	前年(同期)比
H14	7,261	6.7	235,752	1.3
H15	7,032	3.2	217,786	7.6
H16	6,486	7.8	200,061	8.1
H17	7,844	20.9	186,573	6.7
H18	8,593	9.5	223,078	19.6
H18	3,684	15.4	78,320	35.5
	930	22.0	36,296	20.3
	1,608	3.4	55,962	19.1
	2,371	6.6	52,498	1.7

(資料：西日本建設業保証(株)宮崎支店)



## 企業・金融関連

### (13) 企業倒産状況（負債総額1千万円以上の法人及び個人企業）

企業倒産件数は、76件で前年を13.6%下回った。負債額は、545億円で前年を120.6%上回った。

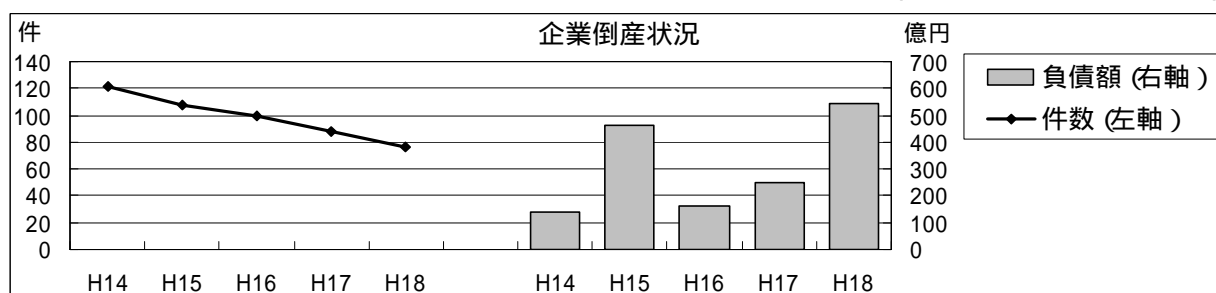
#### 倒産件数の多かった産業

卸小売業 28件(全体の36.8% 前年比12.0%)  
 建設業 24件(全体の31.6% 前年比 35.1%)  
 サービス業 13件(全体の17.1% 前年比18.2%)

< 3 - 13表 > 単位：件、百万円、%

	件数		負債額	
		前年(同期)比		前年(同期)比
H14	122	14.7	14,136	96.2
H15	108	11.5	46,131	226.3
H16	99	8.3	16,059	65.2
H17	88	11.1	24,704	53.8
H18	76	13.6	54,499	120.6
H18	15	6.3	39,017	278.2
	26	3.7	9,451	41.9
	14	33.3	1,438	66.8
	21	12.5	4,593	35.5

(資料：東京商工リサーチ)



### (14) 金融機関預金残高

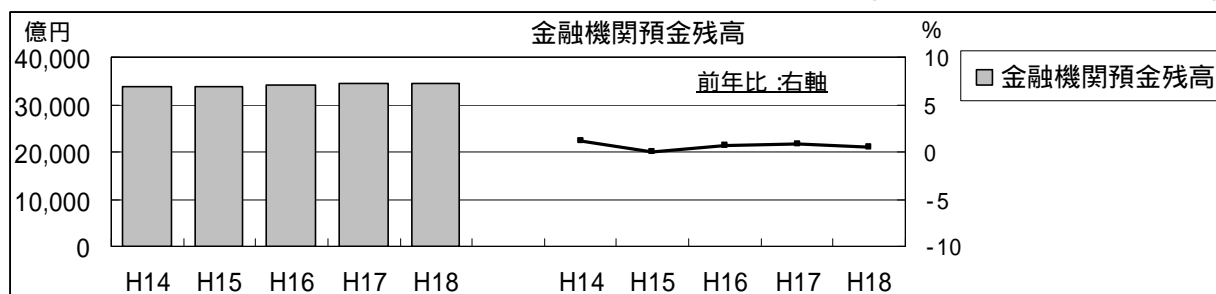
金融機関預金残高は、3兆5千億円で前年末を0.5%上回った。

< 3 - 14表 >

単位：百万円、%

	金融機関預金残高	
		前年(同期)比
H14.12	3,378,229	1.2
H15.12	3,380,553	0.1
H16.12	3,405,072	0.7
H17.12	3,433,584	0.8
H18.12	3,451,876	0.5
H18.3	3,316,661	0.3
	3,444,213	0.4
	3,383,497	1.2
	3,451,876	0.5

(資料：日本銀行宮崎事務所)



(15) 金融機関貸出金残高

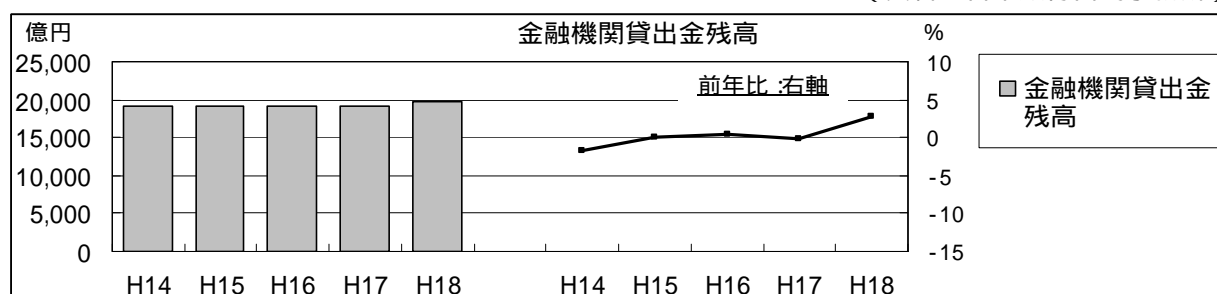
金融機関貸出残高は、2兆円で前年末を2.9%上回った。

< 3 - 15 表 >

単位：百万円、%

	金融機関貸出金残高	
		前年(同期)比
H14.12	1,908,334	1.8
H15.12	1,908,431	0.0
H16.12	1,915,885	0.4
H17.12	1,912,351	0.2
H18.12	1,966,917	2.9
H18. 3	1,944,760	0.3
6	1,899,459	1.3
9	1,926,099	2.4
12	1,966,917	2.9

(資料：日本銀行宮崎事務所)



景気動向指数

(16) 景気動向指数

一致指数は、1月から6月まで50.0%を上回り、その後50.0%を下回る月が多かったが、12月に50.0%を上回った。

< 3 - 16 表 >

	先行指数	一致指数	遅行指数
H18 1月	42.9	66.7	80.0
2月	71.4	66.7	60.0
3月	57.1	83.3	70.0
4月	57.1	83.3	20.0
5月	14.3	83.3	60.0
6月	85.7	66.7	40.0
7月	14.3	33.3	90.0
8月	71.4	66.7	60.0
9月	42.9	33.3	80.0
10月	14.3	33.3	40.0
11月	28.6	33.3	40.0
12月	42.9	58.3	60.0

(資料：県統計調査課)

